



# 「地域とともにある学校づくり」

～コミュニティ・スクールは子どもたちのために何ができるのか？～

## 1. 羽島市のコミュニティ・スクールのこれまでの活動について

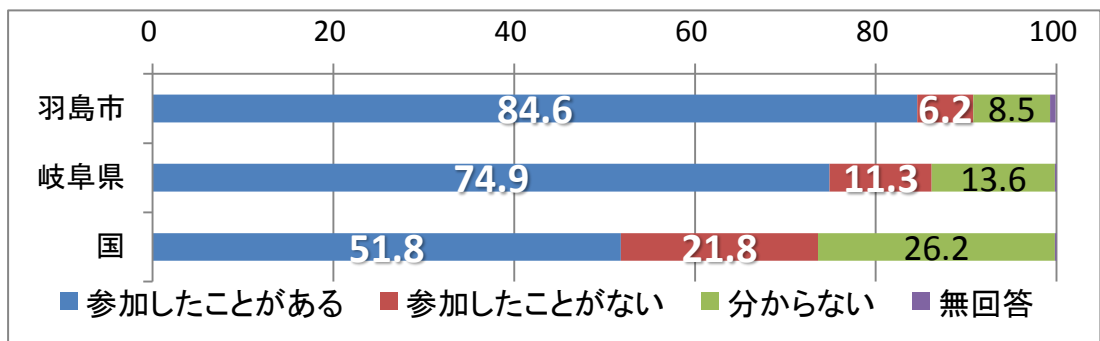
### ① 実際の活動 地域と学校がかかわる活動を協働で企画・運営する活動

- 地域と学校や行政等との協働活動
- 地域と学校の小中合同による協働活動
- 外部人材等を活用した教育支援活動
- 地域ボランティアを活用した学校支援活動
- 地域の人材を活用した協働活動
- 子どもたちが地域に貢献する活動
- 放課後や休日、長期休業日を活用した活動

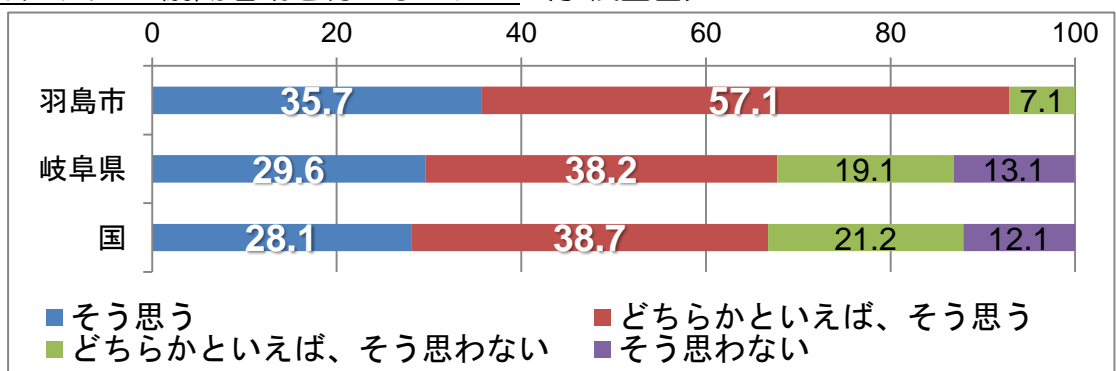


### ② 効果と課題 (H30 年度学力・学習状況調査の質問紙から)

Q) 地域社会などで、ボランティア活動に参加したことがありますか (中学校生徒回答)



Q) 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かした保護者や地域の人の協働活動を行いましたか (学校回答)



Q) 保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか(学校回答) ⇒「そう思う」の回答について、羽島市(42.9%)で、国の数値(41.4%)を上回ったものの、県の数値(49.0%)を下回っており、更なる活動の見直しや充実が必要。

## 2. よりよいコミュニティ・スクールに向けての取組みの今後について

①子どもたちの教育のために ⇒子どもたちに求められている力



⇒ **子どもたちの学びに、地域社会や家庭がかかわりながら育てる**

・地域の方々との協働 ・多くの考え方や見方 ・成功体験 ・失敗体験

■期待される子どもたちへの効果 ⇒様々な体験や経験の場が増え、コミュニケーション能力の向上や地域への理解・関心が深まる。

### ②学校を支援する

■「学校における働き方改革に関する緊急対策」（平成29年12月26日文科科学省）

・基本的には学校以外が担うべき業務

登下校に関する対応 放課後や夜間の対応 学校徴収金の徴収・管理等

・学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要がない業務

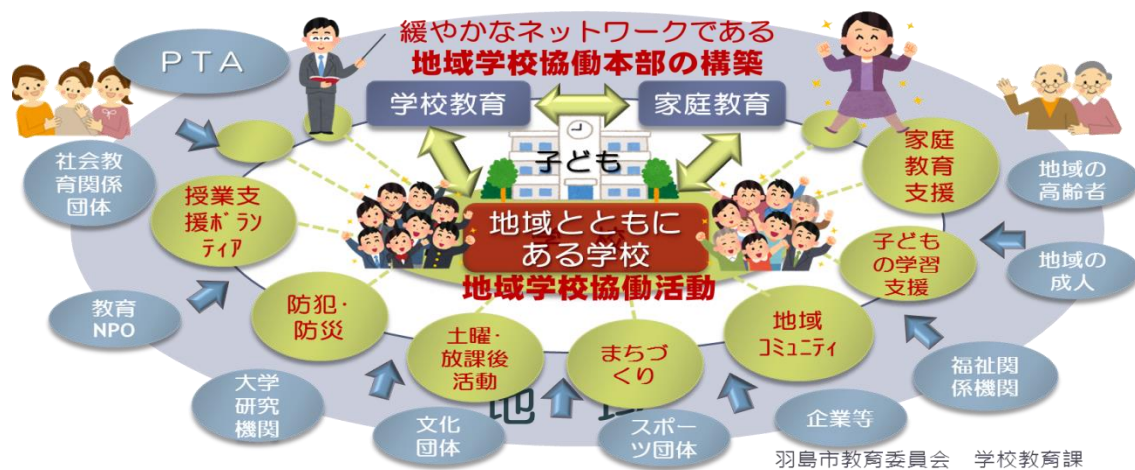
休み時間の対応 校内清掃 部活動等

・教師の業務だが、負担軽減が可能な業務

給食の対応 学習支援 学校行事の準備・運営 支援が必要な児童生徒・家庭への対応等



### ③地域の活性化・地域のネットワークづくり



⇒ **地域連携コーディネーター2名配置**

■期待される地域への効果

⇒学校を支援することにより、地域の教育力が向上し、地域の活性化につながり、  
地域住民の生きがいづくりや自己実現にもつながる。

